

令和7年度 人文社会科学部（夜間主コース）
社会人選抜（第2期）試験問題

経済学科

[小論文] (S2K)

令和7年2月22日(土)
10時00分～11時30分

注意事項

1. 解答始めの合図があるまで、この冊子を開いてはいけません。
2. 解答始めの合図の後、下段に記載の枚数のとおり問題用紙・解答用紙・下書用紙があるか確認してください。
3. 解答を始める前に、解答用紙の所定欄に受験番号を記入してください。解答用紙に氏名を記入してはいけません。
4. 試験終了後も監督者が許可するまで退室しないでください。
5. 問題用紙及び下書用紙は持ち帰ってください。解答用紙は持ち帰ってはいけません。

問題用紙（この表紙を除く）	・・・7枚
解答用紙	・・・2枚
下書用紙	・・・2枚

『答案作成の注意事項』

1. 書き出しは、一マスあけない。
2. 改行したら、一マスあける。
3. 読点には「、」を使用し、句点には「。」を使用し、それぞれ一マスとする。ただし、行の末尾については文字と同じマスに含める。
4. 小さな「っ」「ゃ」「ゅ」「ょ」は一マスで使う。
5. 数字と英字の書き方は、下の例に従い、二文字で一マスを使う。
数字例：123であれば、「12」と「3」で二マス使用。
英字例：abcであれば、「ab」と「c」で二マス使用。

次の文章は、K・ラワース著・黒輪篤嗣訳『ドーナツ経済』（河出書房新社，2021年）の一部を抜粋したものである。この文章を読んで、問1および問2に答えなさい。

著作権の関係上、公表しません。

著作権の関係上、公表しません。

著作権の関係上、公表しません。

著作権の関係上、公表しません。

著作権の関係上、公表しません。

著作権の関係上、公表しません。

出典：K・ラワース著・黒輪篤嗣訳『ドーナツ経済』河出書房新社，2021年，13-15頁，407-417頁。ただし，出題にあたって，縦書きを横書きにして原文にあった小見出しや注を省き，一部の漢数字を算用数字に置き換えた。

(注1) 消費財：消費を目的として家計（あるいは消費者）により需要される財・サービスをさす。

(注2) コモンズ：一般には草原，森林，牧草地，漁場などの資源の共同利用地をさす。近年では，自然資源や環境資源そのものではなく，その持続可能な利用・管理・維持するためのルールや組織があると捉えられている。

(注3) イノベーター：革新者，新技術などの導入者をさす。

(注4) レバレッジ・ポイント：「てこ」の力点をさす。ドネラ・メドウズは，レバレッジ・ポイントを「小さな変化が挙動の大きなシフトをもたらすシステムの場所」と定義している。

(注5) オープンソース：ソフトウェアを構成しているプログラム「ソースコード」を，無償で一般公開することをいう。

(注6) P2P：「Peer to Peer」の略称。サーバーを介さずに，PCなどの端末同士で直接ファイルのやり取りをおこなう通信方式のことをいう。

問1 著者は，21世紀にはどのような諸課題があると指摘しているか。また，その諸課題に対して，どのような設計と経済学の思考法が求められるとしているか。著者の主張を，本文に即して，400字以内で説明しなさい。（配点 40%）

問2 著者は，分配的で環境再生的な社会を築くためには，新しい経済の物語と，自分が見たいと願う世界の変化を引き出すことが必要であると述べている。あなたが見たいと願う世界の変化について，本文を参考に，具体的な事例を挙げながら，500字以内で論じなさい。（配点 60%）

採点・評価基準 (具体的基準)

教科・科目名	小論文 (S2K)
実施学部・学科等	人文社会科学部 経済学科 夜間主コース
出題のねらい	<p>問1 出題文の内容をしっかりと理解し, 的確に要約する力を問う問題である。</p> <p>問2 論理的思考力および思考の結果を整理する力を有しているかを問う問題である。</p>
採点基準	<p>問1 問題文の内容を理解し, それを過不足なくコンパクトに要約する力を有しているか評価するための問題である。(配点40%)</p> <p>① 本文の内容を理解しているか。</p> <p>② 本文で挙げられている諸課題とそれを解決するための著者の主張を適切に理解しているかを確認し, 評価する。</p> <p>問2 広く社会的な関心を有し, 自らの思考を論理的に展開し, 表現できる能力を評価するための出題である。(配点60%)</p> <p>① 問題文の趣旨を踏まえて論じられているか。</p> <p>② 自分の考えについて論理的に述べているか。</p> <p>③ 文章が十分な長さで書かれているか。</p>